## 観光地域づくり法人形成・確立計画

記入日:令和6年7月31日

## 1. 観光地域づくり法人の組織

申請区分	広域連携DMO·地域連携D	広域連携DMO・地域連携DMO						
観光地域づくり法人の	一般社団法人紀州の環							
名称								
マネジメント・マーケティ	区域を構成する地方公共団体	区域を構成する地方公共団体名						
ング対象とする区域	和歌山県日高郡由良町							
所在地	和歌山県日高郡由良町							
設立時期	平成 24 年 8 月 22 日(登録	::令和4年3月28日)						
事業年度	4月1日から翌年3月31日	までの1年間						
職員数	2人【常勤(出向)1人、非常	剪 1 人】						
代表者(トップ人	(氏名)	由良町における漁船クルーズや魚さばき体験、地引網体						
材:法人の取組につ	代表理事	験を開発・事業化。						
いて対外的に最終的	中 初美「専従」	教育旅行誘致等、地域の集客実績に貢献。						
に責任を負う者)	(出身組織名)	来訪者向け飲食施設運営・郷土料理に関する知見が						
	有限会社 由良観光開発	ある。						
	代表取締役							
データ分析に基づいた	(氏名)	旅行会社での企画・マーケティング業務を経て、JNTO カ						
マーケティングに関する	DMO 事務局長	テゴリーに準拠した観光案内所の開設及びマネジメントの						
責任者(СМО:	高橋 正信「出向・専従」	経歴を持ち、DMO の立上げや運営、インバウンド誘致						
チーフ・マーケティング・	(出身組織名)	ーケティングについて知見、能力を持つ。						
オフィサー	合同会社 シビプラ 代表							
財務責任者	(氏名)	代表者が兼任						
(CFO:チーフ・フ	代表理事							
ィナンシャル・オフィサ	中 初美「専従」							
-)	(出身組織名)							
※必ず記入すること	有限会社 由良観光開発							
	代表取締役							
歴史·文化	(氏名)	ゆら語り部クラブ(ガイド団体)の活動を通じて地域の						
担当理事	川端 邦男	歴史・文化情報の発信を行う。 多言語解説整備支援						
	(出身組織名)	事業の監修も担当						
	ゆら語り部クラブ	歴史・文化をテーマとした着地型商品開発を担う。						

旅行サービス手配業	(氏名)	PADI ダイビングショップを経営、これまで 3,000 名以上					
担当理事	(2) (1)   石引 伸	のライセンス取得をサポート。 白崎水中洞窟等、和歌					
三二年	137   17   17   17   17   17   17   17	山を代表するダイビングスポットへの誘客実績が豊富					
	(四分/15/15/17)   有限会社	新たな体験プログラムの開発や旅行サービス手配業部門					
	スクーバーサポートサービス	を担当					
	ベラバーラーこへ   代表取締役						
	(氏名)	   JA出身、営農家として休耕田復活の取組を積極的に					
担当理事	(13.47)   濵野 一宏	行っている。					
1234字	// // // // // // // // // // // // //	17.700%。   農業×観光、地産地消、ふるさと納税部門を担当					
	(四夕祖代石)     由良町農業士会 代表	辰来 X 既儿、地座地内、かるCC科がたわけで担当					
 住民満足度	(氏名)	   漁業のかたわらで、教育旅行、体験プログラムの運営に					
担当理事	(以石)   大岡 秀行	横わる。住民や子育て目線を重視した DMO 活動に取					
担当任争	八岡 - 551]   (出身組織名)	り組む(住民満足度の向上担当)					
	(山夕松城石)     紀州日高漁業協同組合	り組む(住民何足長の同工担当) 					
<b>野市</b>	和歌山県指導漁業士	注 L n (2) 左时产及7 (3) 中央					
監事	山口 明人	法人の保有財産及び理事、事務局の業務執行を監査   					
	(出身組織名)						
き推士されたより共同	由良町観光協会 副会長	<b>サウ</b>					
連携する地方公共団	由良町 産業振興課 観光推						
体の担当部署名及び		備(自然公園、観光資源、施設)					
役割	・各種規制との調整・各種支持						
連携する事業者名及	由良町観光協会(プロモーショ)						
び役割		連盟(広域 DMO・受入促進での連携)					
	紀州日高漁業協同組合(漁業 						
	由良町大引区自治会(地域位						
	和歌山大学 大学院観光学研	·					
官民·産業間·地域	【該当する登録要件】②						
間との持続可能な連							
携を図るための合意	「由良町・観光推進室」+「観光	中央研					
形成の仕組み 	環・理事」による会議体(由良	<b>新光报录表</b>					
	置、多様な関係者の合意形成の	+-par (-2 <u>t</u> )					
	・観光協会内おいては、役員(	理事)より専門部会(伯					
	泊飲食・体験・産品・サポート)	を理し、(協会内の合息が図					
	られている	観光まちびの会議					
		で行い、相互理解を深め、かつ KPI との整合性やアクション					
	プラン等を協議する(開催頻度	i					
地域住民に対する観	ベネフィットマネジメントへの取り約						
光地域づくりに関する 		日治会)が行政(町)の付託により管理する廃校活用の					
	コミュニティセンターの運営に DMO が全面協力、収益事業を実施						

意識啓発•参画促進	食堂運営の収益還元、子ども食堂の実施、防災イベント運営への協力等 DMO が観光							
の取組		が外貨(収益)がコミュニティ活動の充実につながる事例を意識して取						
の月入川山		うことを重視し活動している。						
 法人のこれまでの活	【活動の概要】							
動実績	事業	実施概要						
<b>劉</b> 夫頓	情報発信・プ	·R4年11月						
	ロモーション							
		(体験・産品)を発信(由良町、観光協会協賛)						
		・R5年2月						
		・K3 年 2 月   漁業・農業体験の教育旅行 DMO ウェブサイト立上げ						
		·R5年11月						
		第2回となるマルシェを開催						
		R5 年 12 月教育旅行担当者向けファムツアーの実施						
	受入環境の	·R4 年 10 月						
	整備	由良町観光協会ウェブサイトの多言語化(観光協会連携)						
		·R4 年 9 月						
		観光案内所への自動対面翻訳機の設置(由良町連携)						
		·R4 年 10 月						
		インバウンド受入研修の実施(由良町、協会協賛)						
		·R5 年 11 月						
		対面式翻訳機(ポケトーク)を町内事業者へ設置						
		·R6 年 1 月						
		由良町観光資源解説冊子英語版をリリース						
	観光資源の	·R4 年 11 月						
	磨き上げ	みかん農園体験プログラム(おてつたび)の実施						
		·R5年1月						
		由良町ナイトツアー実証実験(星空・LED ランタン)(観光協会						
		連携)						
		·R6年1月						
		体験プログラム(白崎クルーズ)へ英語・中国語音声アナウンスを						
		実装、OTA 登録を実施						
	【【定量的な評	<b>価</b> 】						
	H25年4月~	H30 年 10 月 白崎海洋公園指定管理業務の実施						
	(H30年9月	台風被災により公園閉鎖)						
	H27年8月 個	g補 DMO 登録						
	H30年4月~	R1年3月 農水省 農泊推進事業 採択						
	R1年4月 白	崎海洋公園施設利用許可を得て新たに事業を開始(社名変更)						
	R2年6月 由	良町観光協会事務局業務を受託						
	R3年11月 D	MO 登録・意見交換会の実施						

R3年3月 地域 DMO 登録

R4年6月 観光庁「看板商品創出事業」採択

R4年8月 観光庁「周遊観光促進事業(研修)」採択

R5年3月 白崎海洋公園運営事業及び観光協会事務局業務 終了

R5年3月 観光庁「地域観光資源の多言語解説整備支援事業」 選定

R5年4月 観光庁「観光地域づくり法人の体制強化」 採択

R5年5月 観光庁「インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業 採択

R6年3月 旧由良町立白崎小学校へ拠点変更、大引区自治会と連携開始、拠点へ 和洋食堂「しらしょう」をオープン、飲食及び産品販売の開始

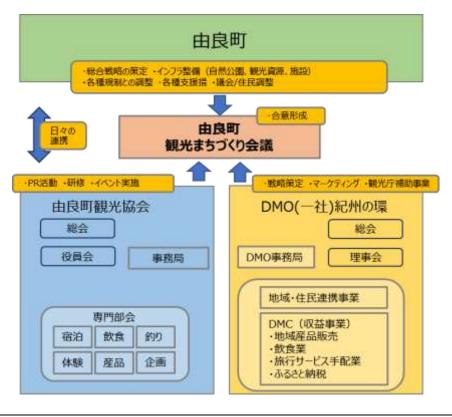
R6年6月 子ども食堂(月1回)の開催スタート

#### 実施体制

#### 【実施体制の概要】

- ・DMO においては、道の駅業務および観光協会事務局業務が R4 年度にて終了し、地域における役割が変化、R6 年度以降、住民連携をより重要視した体制づくりを強化していく。
- ・観光協会は、由良町から「地域プロジェクトマネジャー」制度による支援を受け、協会活動、事務局業務の強化を継続して実施している。
- ・両団体の連携(情報共有)を密にし、効率の良い、地域の観光振興を進めて行く。ステークホルダーの希望や意見は主に観光協会が集約し、PR 活動、研修、イベント実施等に反映する。DMO は DMC(自主事業)機能を強化・開発することで財源確保に注力し、インバウンド誘致に重点を置いた活動を実施する。

#### 【実施体制図】



## 2. 観光地域づくり法人がマネジメント・マーケティングする区域



#### 【区域設定の考え方】

由良町には、「白崎海岸」をはじめとする豊かで美しい自然と「興国寺」などの貴重な歴史・文化といった観光資源や、「ゆら早生みかん」、「さつき八朔」、「伊勢えび」、「近大クエ」「紀州あかもく」などの優れた特産物にも恵まれているものの、それらの素材が持つ強み(観光資源)を活用しきれていない。点在する優れた資源を地域全体が一体となり、その特性や魅力



を最大限活用していく必要性があるため、由良町全域を設定する。

### 【観光客の実態等】

中阜町	観光客入	汉明寺
CD 155 mil	サルフレモケノへ	V 1891 F-1

年度	Я	総数	宿泊	旅館	青少年 の家	白崎海洋公園	日間	旅館	白崎海洋公園	立書0	サイビング	形块 部門	海釣り 公園	戸津井 護乳網	ほんま もん体 験	語り部	200	飲食その他	各種イベント
	1月	12,810	434	218		216	12,376	4	5,700	2,286	. 0	2,914	374	243	0	0	360	5,695	. 9
	2月	21,584	1,110	772		338	20,474	13	12,572	7,092		5,480	944	470	0	0	486	5,989	9
	3月	22,770	1,092	479		613	21,678	222	10,863	6,117	0	4,746	1,007	392	2	. 0	716	8,476	1 3
	4月	21,103	1,169	501		668	19,934	34	10,312	5,537	0	4,775	1,092	346	11	0	1,056	6,991	5
R3	5月	38,074	1,276	474		802	36,798	129	22,386	15,931	0	6,455	1,328	859	30	0	2,095	9,971	
	6月	21,548	839	285		554	20,709	319	10,006	5,900	0	4,106	663	393	150	0	1,459	7,645	7
	7月	32,374	2,214	1,211		1,003	30,160	38	17,546	10,655	. 0	0,091	817	1,276	76	0	963	9,444	
	8月	33,334	2,153	1,261	(	892	31,181	149	16,472	10,723	. 0	5,749	900	1,293	84	0	659	11,024	
	9月	28,787	1,141	639		502	27,646	56	15,033	10,326	0	4,707	1,190	800	34	. 0	1,132	9,401	
	10月	33,196	2,371	1,410		961	30,825	469	17,711	12,259	. 0	100	1,403	818	753	0	1,345	8,326	1
	11月	26,092	1,849	1,098		751	24,243	155	13,486	8,362			1,087	524	335	0	1,347	7,069	24
	12月	16,160	1,055	705		350	15,105	66	6,211	3,474	0		694	325	2	0	814	6,931	
/	合計	307,832	16,703	9,053		7,650	291,129	1,654	158,298	99,362	y	58,936	11,499	8,339	1,477	0	12,432	96,962	46
	1月	15,157	596	235	0	361	14,561	14	7,216	4,140		3,076	303	412	2	0	343	6,281	
	2月	16,384	599	214	27	358	15,785	13	8,523	4,651	0	7/65	291	410	10	0	229	6,309	
	3月	23,794	1,008	322	7	679	22,786	222	12,667	7,021	. 0		760	725	16	0	555	7,841	
	4月	20,323	1,121	570	27	524	19,202	34	9,150	4,048	0		1,200	621	40	0	1,120	7,037	
	5月	41,763	2,399	438	965	976	39,364	129	23,592	15,116		10000	1,407	1,397	368	0	2,453	10,018	
	6月	22,895	1,289	324	517	448	21,606	319	10,874	5,767	0		783	546	498	0	1,516	7,070	
R4	7月	33,736	1,957	497	818	642	31,779	38	19,104	13,112		5,992	825	1,325	158	0	994	9,335	
	8月	60,966	2,631	767	729	1,135	58,335	149	40,828	31,100	0		947	2,752	231	0	782	12,646	
	9月	30,161	1,166	437	375	354	28,995	56	18,056	13,244	. 0		730	799	43	0	759	8,552	
	10月	38,487	1,829	634	501	694	36,658	469	23,460	17,014	. 0		1,424	738	142	0	1,492	8,933	
	11月	35,504	1,428	588	137	703	34,076	155	23,398	14,572	0		1,019	434	315	0	1,214	7,541	
	12月	23,981	1,190	693	295	202	22,791	66	_	10,517	0	15.775	524	216	0	0	707	7,174	
	合計	363,151	17,213	5,719	4,418	7,076	345,938	1,654	210,972	141,252		69,770	10,213	10,375	1,823	0	12,164	98,737	
	1月	15,006	690	450	0	240	14,316	4	7,500	7,500			206	330	0	0	426	5,850	
	2月	18,361	839	516	55	268	17,522	13	-	9,612		-	281	357	0	0	377	6,882	_
	3月	18,853	713	525	188	0	18,140	222	100	6,997		2.1	1,020	528	0	. 0	717	8,656	_
	4月	19,600	1,035	408	311	316	18,565	34	-	8,130	100	- 8	531	832	42	0	1,058	7,938	_
	5月	32,139	1,677	423	647	607	30,462	129		-	-	45	895	1,328	235	0	2,139	9,688	-
	6月	19,955	987	168	535	284	18,968	319		8,648			491	559	129		1,549	7,273	-
R5	7月	29,173	1.515	440	670	385	27.658	38		15,067		-	538	1,404	54	0	1,009	9,548	
	8月	36,455	2,398	738	1,226	434	34,057	149	-	19,607			359	2,745	129	0	476	10,592	_
1	9月	28,462	1,498	449	726	323	26,964	56		13,737	-		760	1,202	43	0	1,229	9,937	_
	10月	23,954	1,238	457	365	416	22,716	460		10,553	223	-	851	529	385	0	1,229	8,664	
	11月	26,415	1,058	493	205	360	25,357	155	20,000	14,100		-	739	462	405	0	1,385	-	-
	12月	20,267	864	419	142	303	19,403	155		10,398	DATE:	- 50	464	314	405	. 0	792	7,369	_
	合計	288,640	14,512	5,506	5,070		274,128	1,654		10,398	0	77.0	7,135	10.590	1,422	0	12,422	V. 1	-

※コロナ禍においては密にならず、人混みを避ける傾向が逆に入込数を押し上げる要因となっていたが、アフターコロナにおいて日帰りを中心に入込数は減少傾向であり、宿泊数も同様

#### 【観光資源:観光施設、商業施設、自然、文化、スポーツ、イベント等】

□観光施設 … 白崎海洋公園、戸津井鍾乳洞、由良海つり公園、白崎万葉公園

□寺社仏閣 … 興国寺、念興寺、宇佐八幡神社、衣奈八幡神社

□自然 … 白崎海岸県立自然公園、重山、由良湾、衣奈海岸

※減少傾向とはいえ、白崎海洋公園への来訪数は突出しており、その来訪者をさらに地域内へ浸透させ、消費効果を上げることが重要かつ、課題でもある。

#### 【宿泊施設:域内分布、施設数、収容力、施設規模等】

□ビジネスホテル・・・3 軒(収容力:120名)

□民宿・旅館・オーベルジュ・・・15 軒(収容力:449 名)

□青少年の家・・・1 軒(収容力: 206 名)

□キャンプ場・・・1 軒(収容力:60名)

※新たな宿泊施設やキャンプ場についても統計が取れる仕組みを検討する

#### 【利便性:区域までの交通、域内交通】

- □電車(JR)… 天王寺駅〜紀伊由良駅 特急利用、普通列車乗換(約1時間30分) 快速、普通列車乗継(約2時間10分)
- □自動車 … 大阪方面から 阪和自動車道または阪神高速道路湾岸線経由で 湯浅御坊道路広川 I Cまで約 1 時間 30 分 広川 I Cから、国道 4 2 号線を南へ約 15 分
- ※関西国際空港からの場合は約1時間で至便
- ※列車とバスの接続が悪く、不便な状況が続いている。



#### 【外国人観光客への対応】

DMO が補助事業等を活用し予算を捻出し実施している

- □白崎海洋公園パークセンター内 Wi-Fi 整備、対面式多言語音声翻訳機
- □由良町観光協会ウェブサイト(英語ページ)
- □飲食店メニューの多言語化、google map, TripAdvisor 掲載支援
- □多言語看板整備(QRコード含む)
- □白崎クルーズ アナウンス多言語化
- □観光関連事業者への翻訳機(ポケトーク)設置
- □OTA 活用による体験プログラムの販売

## 3. 各種データ等の継続的な収集・分析

収集するデータ	収集の目的	収集方法
入込観光客数(暦年)	由良町第 2 期総合戦略の KPI でもあ	和歌山県観光動態調査(由良町観
	り重要	光推進室実施)を共有
旅行消費額(暦年)	観光が由良町にもたらす経済効果の理	DMO が対面調査の結果から算出
	解、把握のため。	R4 年度より独自の算出方法を採用の
		ため目標との乖離が大きくなっている。
延べ宿泊者数 (暦年)	観光消費に直結する重要指標であり、	和歌山県観光動態調査(由良町観
	戦略立案に必要であるため。	光推進室実施)を共有
来訪者満足度(年度)	由良町のおもてなし強化につなげるため	DMO が対面調査方式で実施
	であり、各観光資源磨き上げ(サービ	
	ス向上)に不可欠	
リピーター率(年度)	由良町再訪者(ファン)を増やすための	DMO が対面調査方式で実施。
	基礎資料、現状認識・戦略立案に必	
	要。	
WEBサイトのアクセス状況	由良町に対する顧客の関心度や施策の	DMO が観光協会ウェブサイト事業者へ
(年度)	効果等を把握するため。	依頼して収集
住民満足度	観光振興に対する地域住民の理解度を	町全体の住民満足度収集は現状では
(年度)	測るため。	難しく、DMO 拠点の自治会(区長・役
<b></b>	中中町も仕事する知り次項でもりに	員)の意見聴衆をする
白崎海洋公園 来園者数   (暦年)	由良町を代表する観光資源であり、ほ とんどの来訪者が訪れる。	和歌山県観光動態調査(由良町観 光推進室実施)を共有
	こんこの未あるかあれる。 白崎海洋公園から地域内事業者への	尤推進至美心)で共有
	回遊行動も重要であるため、常に把握	
	しておくデータと言える。	
   白崎海洋公園 キャンプ場利用	同上	
古町/時代公園 キャック 場が用	1-2- <del>1-</del>	1-2-1-
教育旅行受入校数	 教育旅行の受入による、宿泊・体験事	
(暦年)	業者(漁業・農業)への経済波及効	る由良町観光推進室との情報共有で
	果は大きく、今後のプロモーション活動	把握する。
	戦略策定にかかせない。	
	着地型商品の充実は由良町来訪の動	観光協会の各専門部会との情報共有
(年度)	機となり得る。	により把握する。
	商品磨き上げ対応を含め把握が必要	
	である。	

#### 4. 戦略

#### (1)地域における観光を取り巻く背景

マネジメントエリアである和歌山県由良町においても、多分に漏れず少子高齢化による人口減少にさらされており、全国の過疎地域同様に、これにあらがう決定的な施策は示されていないと言える。

ただし、先代が築いてきた観光産業や農水産業においては、厳しいとは言えまだ伸びしろが残されている。白崎海岸という和歌山県随一の美しい景観(観光資源)や良質の農業・水産業の生産品を合わせ、より一層活用する観光振興策による外貨稼ぎ(観光客による消費効果)を積極的に実施し、地域住民の雇用や農水産業従事者の所得向上につなげていくことで、住んで良し、訪れて良しの由良町のまちづくりが期待されている。

#### (2)地域の強みと弱み

	好影響	悪影響
	強み (Strengths)	弱み (Weaknesses)
	自地域で積極的に活用できる強みは何か?	自地域で改善を必要とする弱みは何か?
内部	・和歌山県随一と言われる「白崎海岸」の景観美	・マーケティング・PR の不足
環境	・しょう油・味噌及び虚無僧(普化宗)の発祥と言	・人材不足(担い手不足)
<b>垛</b> 块	われる興国寺(法燈国師)	・二次交通網の整備不足
	・農水産品が豊富	・インバウンド受入環境整備の遅れ
	・関西都市圏から近い	・区域全体が温泉空白区
	機会 (Opportunity)	脅威 (Threat)
外部	自地域にとって追い風となる要素は何か?	自地域にとって逆風となる要素は何か?
環境	・関西万博(R7)関西への訪問者増	•少子高齢化、人口減少
垛児	・日本へのインバウンド観光客の増加	·自然災害(台風、地震、津波)
	・観光協会の事業者組織率が高い	

※上記に加え、PEST分析等の他のマーケティング分析手法を用いて分析を行っている場合は、その内容を記入

政治 (Politics)	経済(Economy)
アフターコロナにおいても観光は日本及び和歌山県の成	地方活性化に向けた基盤づくりへの積極的投資が続く。
長戦略の柱となっている。	為替レート (現状、円安による訪日旅行人気)
オーバーツーリズム(他地域への分散化が重要)	最低賃金の向上(上昇)
町長・議会においても観光振興の重要性には理解があ	
<b>వ</b> .	
社会 (Society)	技術(Technology)
社会(Society) 興国寺のように、文化的魅力もち合わせている	<b>技術(Technology)</b> 観光 DX の重要性が高まる。
•	
興国寺のように、文化的魅力もち合わせている	観光 DX の重要性が高まる。
興国寺のように、文化的魅力もち合わせている 多様な働き方・働く場所が可能になる。	観光 DX の重要性が高まる。 キーワード

#### (3) ターゲット (DMO が自主事業実施に際し独自に設定、必ずしも町、観光協会と一致しない

- ○第1ターゲット層
- ・インバウンド
- 1. 熊野古道へ向かう外国人旅行者 2.関空からのレンタカー利用者 3.東アジアを中心とした団体

#### ○選定の理由

- ・由良町は、関西国際空港から車でわずか1時間と言う立地、世界遺産「熊野古道」観光の拠点(田辺市)のルート途上にあり、立ち寄りが容易な地域であり、インバウンドのレンタカー需要は今後さらに伸びる可能性が大きい。
- ・過去インバウンドの受入実績が少ないことから、インバウンド受入増による旅行消費額の押上効果は大きいと思われる。
- ○取組方針
- ・区域内の受入環境の整備をさらにすすめる。
- Wi-Fi 整備、説明文・メニュー・看板の多言語化、google/TripAdvisor 掲載支援 等
- ・観光庁、JNTO、和歌山県、広域 DMO との積極的な連携を行い、支援も得ることで、コストパフォーマンスの良いセールス&マーケティングを実施
- ・インバウンド推進人材の養成
- ○第2ターゲット層
- ・近畿・中部圏からの教育旅行(小中高生)

#### ○選定の理由

- ・すでに受入実績があり、受入生徒の満足度は高い。 発生する漁船クルーズ、魚調理体験、宿泊等の需要は各事業者の収益にも貢献できている。
- ○取組方針(当面、観光推進室、観光協会が実務として取り組み、共有する)
- ・和歌山県及び日高郡 7 市町での教育旅行取組と連携し情報を入手し、セールス・プロモーションを実施
- ・教育旅行取扱旅行会社への営業
- ・受入体制(旅行手配サービス業の取得、DX 化等)の強化

#### ○第3ターゲット層

・関西 2 府 4 県(大阪・京都・奈良・兵庫・滋賀・和歌山)の国内旅行者(とりわけ「食(クエ・伊勢海老等の 魚介類等)」「釣り」「キャンプ」「ダイビング・シュノーケリング」を求める層)

#### ○選定の理由

- ・長らく、由良町観光経済の根幹をなしてきたターゲット層であり、コロナ禍においては急激に成長を示した層でもある。 今後も常に意識が必要
- ・関西圏 (主に大阪市内) からは車でわずか1時間半
- ○取組方針
- ・近場で手軽に田舎(自然)体験を楽しみたいファミリー層に体験メニューを訴求する。
- ・景観を楽しみながらゆったりとした旅行を楽しみたいシニア層に食をテーマに訴求する。
- ・メディア(TV 番組)取材への積極的な協力

## (4)観光地域づくりのコンセプト

(4)観光地域づくりのコンセプト						
①コンセプト	1. 「海」「山」「景観」をテーマに観光ブランディング推進					
	2. 住民ファースト! の観光地域づくり					
②コンセプトの考え方	1. 「海」「山」「景観」をテーマに観光ブランディング推進					
	「海」					
	・「海業(うみぎょう)」 の振興					
	海や漁村に関わる地域資源を活かした「海業」を振興し、観光とシンクロさせる					
	ことにより、新たな雇用を生み出し、追加的な所得を確保し、地域のにぎわいを					
	取り戻す					
	・紀伊水道に面した絶好の漁場が存在し、豊富な魚種が水揚げされることから、新鮮な					
	魚介類の提供が可能な地域であり、例年多くの人々がこの海の幸を求めて由良町					
	へやってくる。					
	・漁船クルージング、魚調理に代表される漁業を題材とした体験は一般のみならず、教					
	育旅行商品としての展開が可能					
	【竹】					
	・地元農業者との連携を強め、収益を上げる仕組みづくりを実施し、グリーンツーリズムを					
	幅広く展開可能とし、みかん狩り体験などを絡めたバス旅行等を誘致可能にする。					
	・田畑では、晩柑類の生産地として、「ゆら早生」「八朔」「甘夏」等が収穫できる。他に   					
	も、多種多様な農作物も豊富に生産されている。					
	「景観」					
	・観光施設である白崎海洋公園は、「日本の夕陽百選」や「日本の渚百選」にも選定					
	されていて、白崎海岸はその名のとおり、日本で唯一、白い石灰岩で囲まれている県					
	立自然公園で「日本のエーゲ海」とも称される。2 億 5 0 0 0 万年前にできたという     荒々しい奇岩や怪石がダイナミックな風景を作り出し、見る者を悠久の大自然へと誘					
	元々しい司名で怪台がタイナミックな風景で作り出し、兄る首を恋人の人自然へと訪					
	うくれる。といたで達んではいいは、日崎海洋五園の展望日。併育の海バと延び     る白い岬の突端で、天気の良い日は四国まで見渡すことができる。5月から7月頃					
	には、飛来するウミネコの大群が出迎えてくれる。 また県内屈指の「星空観測地」に					
	には、パネッもフェイコの人件が出産えていた。。また宗内に出めて生土既然地上もなっている。					
	0/8.7 ( 1/8 )					
	   2.住民ファースト! の観光地域づくり					
	・住民ラケースト・・の配力にとよってクロード  ・住民参加型プロセス、持続可能性の追求、住民への情報提供と教育、住民への利					
	益還元、これらを重要視することで住民満足度の高い観光施策を実施する。					
	具体的には廃校となった小学校をコミュニティセンターとして地元自治会が運営するに					
	あたり DMO が全面協力し、収益事業も実施することで持続可能性を高めるととも					
	に、子ども食堂や防災イベントを実施し住民への利益還元も積極的に行う。					

#### 【由良町 DMO が連携により目指す姿】 (観光庁・先駆的 DMO 資料より) 法人ウェブサイトにも掲載

- ●観光による受益が広く地域にいきわたり、地域全体の活性化を図っていること
  - ① 地消地産を含め、できる限り多くの事業者・業種も含めた誘客/観光消費戦略を策定
  - ② 観光による受益を、観光従事者の働きやすい環境づくり、地域住民の生活水準の向上につなげる等、地域の理解促進に向けた視点を織り込む
  - ③ 行政を含む多様な関係者との連携により戦略を実現
- ●誘客/観光消費戦略が持続的に策定される組織体であること
  - ④ 人口減少が進む日本人だけに頼らず、インバウンド誘客も含めた戦略を策定
  - ⑤ データ収集・分析、戦略策定、戦略の検証・見直しのサイクルが適切に機能する仕組みを構築
  - ⑥ 戦略策定に係る人件費や事業運営費等が安定的・継続的に確保される仕組みを構築

## 5. 関係者が実施する観光関連事業と戦略との整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション

項目	概要
戦略の多様な関係者との共	・「由良町観光まちづくり会議」だけでなく、観光推進室・観光協会事務局(実務
有	者レベル)と DMO 事務局間において連携を強化し、情報交換、共有を実施
※頻度が分かるよう記入する	する。
こと。	・DMO 理事会への住民・区長等のオブザーバー参加
	「由良町観光まちづくり会議」年4回程度
	「事務局連絡会議」月2回
	「DMO 理事会」月1回
観光客に提供するサービスに	・由良町観光満足度調査を実施、「由良町観光まちづくり会議」にて調査進捗、
ついて、維持・向上・評価する	結果、対策等を協議する。
仕組みや体制の構築	
観光客に対する地域一体とな	・R5 年、国内向けは、由良町観光協会が主体となってフォトコンテスト、産品の
った戦略に基づく一元的な情	販促、旅行博出展等を実施
報発信・プロモーション	・R5 年、インバウンド販促・PR として、観光資源多言語解説整備支援事業の
	活用により由良町観光サイトにて英語版のガイドブックをリリース

<sup>※</sup>各取組について、出来る限り具体的に記入すること。

## 6. KPI (実績·目標)

#### (1) 必須KPI

		2021	2022	2023	2024	2025	2026
指標項目		(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)	(R8)
		年度	年度	年度	年度	年度	年度
●入込観光客数 (人)	目標	204,000	210,000	352,000	295,000	296,000	300,000
暦年	実績	307,832	363,151	288,640			
▲ #欠仁兴弗姑	目	2,521	2,729	1,343	1,111	1,126	1,142
●旅行消費額 (百万円)	標	(18.3)	(18.3)	(不明)	(検討中)	(検討中)	(検討中)
暦年	実	3,671	1,301	1,042			
<b>尚</b> 牛	績	(不明)	(不明)	(不明)			
● 7式 か <b>空</b> 込力 老米b	目	14,000	19,000	24,000	21,000	22,000	23,000
●延べ宿泊者数	標	(500)	(500)	(500)	(400)	(400)	(400)
(人)	実	16,703	17,213	14,512			
暦年	績	(不明)	(325)	(123)			
	目	70	70	75	77	80	80
●来訪者満足度	標	(未設定)	(検討中)	(検討中)	(検討中)	(検討中)	(検討中)
(%)	実	未実施	74.2	68.2-			
	績	(不明)	(未実施)	(未実施)			
	目	50	50	50	50	55	55
●リピーター率	標	(未設定)	(未設定)	(検討中)	(検討中)	(検討中)	(検討中)
(%)	実	未実施	45.5	42.5			
	績	(未実施)	(未実施)	(未実施)			

<sup>※</sup>括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値

#### 目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

#### 【検討の経緯】

由良町では第2期総合戦略において、R7年に入込観光客数250,000人をKPIとしたが、R3年で前倒して達成しR4年度も大幅な増加であった。コロナ禍において関西都市圏から車による日帰り可能な距離、密にならず、風通しの良い観光地で、さらにTVメディアによる紹介も重なって人気になったと分析している。他方で旅館利用はコロナ前の水準にはもどっていない。その後のアフターコロナの状況(R5)では、由良町の人気度も下がり、日帰り客、宿泊客ともに数字を落としている。

【設定にあたっての考え方】

●入込観光客数(暦年)

R5 実績を基準に現実的な目標数値の再設定する。

訪日外国人数の日帰り人数の算出は困難

#### ●旅行消費額(暦年)

R3年までは和歌山県実施の「観光統計実施調査業務」を元に単価を設定し算出していたが、R4年は独自に実施した由良町観光満足度調査から単価を割り出し算出、旅館宿泊@15,527円、青少年の家宿泊@5,527円、キャンプ場泊@7,527円、日帰り@3,280円の指標を利用している。 R5年度の算出もこちらの指数を利用して算出(訪日外国人の数値測定は現状困難)

#### ●延べ宿泊者数(暦年)

業態(ビジネスホテル、旅館、キャンプ場、青少年の家)により消費額や波及効果に差があるため、別途業態毎の 把握も必要

#### ●来訪者満足度(年度)

R5 年、DMO 独自に満足度調査を実施(地域おこし協力隊と連携)N=197、7 段階評価で上位 2(大変満足・満足)の割合が 68.2%で前年より低下した。 やや満足を含めると 91.8%

調査費の捻出・サンプル増・調査の実施体制にはまだ課題が残る。

#### ●リピーター率(年度)

同上 2回目以上のリピーター率は42.6%であった。当面50%以上を目標に設定

#### (2) その他の目標

指標項目		2021 (R 3) 年度	2022 (R 4) 年度	2023 (R 5) 年度	2024 (R 6) 年度	2025 (R 7) 年度	2025 (R7) 年度
● Web サイトのア	目標	不明	160,000	165,000	170,000	175,000	180,000
クセス状況 PV 数	実績	不明	163,738	162,009			
● 台城海洋八国	Ш	150,000	150,000	197,000	150,000	155,000	160,000
●白崎海洋公園	標	(未設定)	(未設定)	(検討中)	(検討中)	(検討中)	(検討中)
来園者数	実	165,948	218,048	140,387			
(人)暦年	績	(不明)	(-)	(-)			
●白崎海洋公園	目	4,000	5,000	7,000	4,000	4,500	5,000
キャンプ場	標	(未設定)	(未設定)	(検討中)	(検討中)	(検討中)	(検討中)
利用者数 暦年	実	7,650	7,076	3,936			
(人)	績	(不明)	(不明)	(不明)			
●教育旅行	目標	10	10	15	15	15	15
受入校数 暦年 (校)	実績	10	9	11			

●着地型観光	目標	5	7	8	10	10	10
商品数年度	実績	3	3	5			

- ※括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値
- ※各指標項目の単位を記入すること。

#### 指標項目及び目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

#### 【検討の経緯】

必須 KPI とは別に当法人や観光協会加盟各事業者の収益や成長につながる項目について KPI 設定を行った。

#### 【設定にあたっての考え方】

- Web サイトのアクセス状況(セッション回数、ユーザー数、ページビュー数等)をもとに人気・関心度を把握し、施 策へ反映(毎月報告を原則、外部へ委託)
- ●白崎海洋公園来園者数 / ●白崎海洋公園キャンプ場利用者数由良町来訪者のほとんどが訪れる場所でもあり、常に動向を把握しておく必要がある。
- ●教育旅行受入校数 町への経済波及効果が大きいため目標を設定し、受入に必要なセールスとプロモーションを実施する。
- ●着地型観光商品数 参加できる商品が相当数あることは、由良町の魅力につながるため、目標数を決め取り組んでいく。

#### 7. 活動に係る運営費の額及び調達方法の見通し

#### (1) 収入

年(年度)	総収入(円)	内訳(具体的に記入すること)				
2021 (R 3)	56,862,000 (円)	【食堂売上】 24,108,000 円				
年度		【売店売上】 6,950,000 円				
		【キャンプ場売上】 23,652,000 円				
		【観光協会事務局委託費】 667,000 円				
		【白崎海洋公園内管理業務費】 1,485,000 円				
2022 (R 4)	60,281,573 (円)	【道の駅売上(食堂・売店・キャンプ場】51,508,958円				
年度		【国からの補助金】 6,318,820 円				
		【公物管理受託】 1,653,795 円				
		【観光協会事務局委託】 800,000 円				
2023 (R 5)	11,666,920 (円)	【収益事業売上】229,000円				
年度		【国からの補助金】10,146,000円				
2024 (R 6)	33,442,000 (円)	【収益事業売上】21,500,000 円				
年度 計画		【国からの補助金】11,942,000円				

2025 (R7)	30,100,000 (円)	【収益事業売上】25,000,000 円
年度 計画		【国からの補助金】5,100,000円
2025 (R8)	30,000,000 (円)	【収益事業売上】30,000,000 円
年度 計画		【国からの補助金】0円

## (2) 支出

年(年度)	総支出	内訳(具体的に記入すること)
2021 (R 3)	52,107,000 (円)	【売上原価】12,756,000 円
年度		【販管費】38,151,000 円
		【観光人材育成、DMO 専門人材招聘】1,200,000 円
2022 (R 4)	52,084,806(円)	【一般管理費】40,690,806 円
年度		【情報発信・プロモーション】1,366,000 円
		【受入環境整備等の着地整備】450,000円
		【コンテンツ開発(観光資源の磨き上げ)】3,139,000円
		【満足度調査】120,000 円
		【観光イベントの開催費】 2,319,000 円
		【DMO 専門人材招聘】4,000,000 円
2023 (R 5)	14,097,000 (円)	【一般管理費】2,951,000 円
年度		【専門人材人件費・宿泊費・交通費】 5,146,000 円
		【コンテンツ造成】2,752,500 円
		【インバウンド受入環境整備】1,125,000 円
		【情報発信プロモーション】2,122,500 円
2024 (R 6)	32,867,000 (円)	【一般管理費】20,000,000 円
年度 計画		【観光振興費】7,050,000円
		【専門人材人件費·宿泊費·交通費】5,817,000 円
2025 (R 7)	29,817,000 (円)	【一般管理費】21,000,000 円
年度 計画		【観光振興費】3,000,000円
		【専門人材人件費·宿泊費·交通費】5,817,000 円
2026 (R8)	29,000,000 (円)	【一般管理費】26,000,000 円
年度 計画		【観光振興費】3,000,000円
		計画中

## (3) 自律的・継続的な活動に向けた運営資金確保の取組・方針

DMO の活動拠点でもある、コミュニティセンターにおける自主事業(地域活性化に資する事業に限る)の持続可能性を高めることにもっとも注力する考え。現状において税(金)の投入を積極的に受ける考えはない。

- ・飲食事業の拡充・キャンプ等の簡易宿泊事業・コワーキングスペース提供事業・着地型旅行商品の造成・販売
- ・農水産品流通・販売事業等を遅滞なく前進させる。

## 8. 観光地域づくり法人形成・確立に対する関係都道府県・市町村の意見

和歌山県由良町は、一般社団法人紀州の環を当該市町村における地域 D M O として登録したいので一般社団法人紀州の環とともに申請します。

# 9. マネジメント・マーケティング対象区域が他の地域連携DMO(県単位以外)や地域DMOと重複する場合の役割分担について(※重複しない場合は記載不要)

## 10. 記入担当者連絡先

担当者氏名	高橋正信		
担当部署名(役職)	事務局(事務局長)		
郵便番号	649-1123		
所在地	和歌山県日高郡由良町大引 64(旧白崎小学校)		
電話番号(直通)	0738-60-4883 (090-9215-7063)		
FAX番号	0738-70-4594		
E-mail	info@kishunowa.or.jp		

## 11. 関係する都道府県・市町村担当者連絡先

都道府県·市町村名	和歌山県·由良町		
担当者氏名	寺井一馬		
担当部署名(役職)	産業振興課 観光推進室(副課長兼室長)		
郵便番号	649-1111		
所在地	和歌山県由良町里 1220-1		
電話番号 (直通)	0738-65-3852		
FAX番号	0738-65-3857		
E-mail	terai@town.yura.lg.jp		

都道府県·市町村名	和歌山県·由良町			
担当者氏名	池原秀直			
担当部署名(役職)	産業振興課 観光推進室 由良町観光協会(地域プロジェクトマネジャー)			
郵便番号	649-1111			

## 様式 1

所在地	和歌山県由良町里 1220-1		
電話番号 (直通)	0738-65-3852		
FAX番号	0738-65-3857		
E-mail	yura.ikehara@gmail.com		

## (登録) 【地域DMO】 一般社団法人紀州の環

#### 基礎情報

### 【マネジメント・マーケティング対象とする区域】

·和歌山県日高郡由良町

【設立時期】平成24年8月22日(登録:令和4年3月28日)

【設立経緯】

①区域に観光協会があるが、役割分担等をした上でDMO新設

【代表者】中 初美【マーケティング責任者(CMO)】高橋 正信

【財務責任者(CFO)】中 初美

【職員数】2人(常勤・出向1人、非常勤1人)【理事数】6名

【主な収入】(R5年度決算)

·収益事業売上 229千円 ·国補助金 10,146千円

【主な支出】(R5年度決算)

·一般管理費 2,951千円 ·専門人材費 5,146千円

·コンテンツ造成 2,753千円 ·受入環境整備 1,125千円

・情報発信プロモーション 2,123千円

【連携する主な事業者】

・由良町観光協会・(公財)和歌山県観光連盟

·由良町大引区自治会 ·JF紀州日高

KPI(実績・目標) ※() 内は外国人に関するもの 記入日: 令和6年7月31日

項目		2021 (R3) 年	2022 (R4) 年	2023 (R5) 年	2024 (R6) 年	2025 (R7) 年	2026 (R8) 年
旅行	目標	2,521 (18.3)	2,729 (18.3)	1,343 (未定)	1,111 (未定)	1,126 (未定)	1,142 (未定)
消費額 (百万円)	実績	3,671 (不明)	1,301 (不明)	1,042 (不明)	_	_	_
延べ	目標	14 (0.5)	19 (0.5)	24 (0.5)	21 (0.4)	22 (0.4)	23 (0.4)
宿泊者数 (千人)	実績	16.7 (不明)	17.2 (0.32)	14.5 (0.12)	_	_	_
来訪者	目標	70 (未設定)	70 (未設定)	75 (未設定)	77 (未定)	80 (未定)	80 (未定)
満足度 (%)	実績	未実施 (不明)	74.2 (未実施)	68.2 (未実施)	_	_	_
リピーター率 (%)	目標	50 (未設定)	50 (未設定)	50 (未実施)	50 (未定)	55 (未定)	55 (未定)
	実績	未実施 (未実施)	45.5 (未実施)	42.5 (未実施)	_	_	_

#### 戦略

#### 【主なターゲット】

- インバウンド・・県内の世界遺産を訪問する層へ立ち 寄り及び体験プログラムを訴求する。
- 教育旅行・・関西万博を訪問する学校へ漁業体験 プログラムを訴求する。

### 【ターゲットの誘客に向けた取組方針】

• 国(観光庁/JNTO)、県(観光局)、広域DMO (観光連盟/関西観光本部)が実施するプロモー ション、誘致事業の活用

#### 【観光地域づくりのコンセプト】

- 1. 「海」「山」「景観」をテーマに観光ブランディング推進
- 2. 住民ファースト! の観光地域づくり

#### 具体的な取組

#### 【観光資源の磨き上げ】

- 漁業体験プログラムのインバウンド対応
- 海外プロモーター、旅行会社の招聘
- OTA掲載

#### 【受入環境整備】

- インバウンドセミナーの実施
- 飲食店メニュー多言語化、google map、 TripAdvisor掲載、多言語看板
- 白崎クルーズ アナウンス多言語化
- 観光関連事業者への翻訳機(ポケトーク) 設置 (30個)

#### 【情報発信・プロモーション】

• 英語版 由良町ガイド制作

#### 【その他】

- 体験&マルシェイベントの開催
- 満足度調査の実施
- 旅行サービス手配業の取得
- ・ 和洋食堂しらしょう 運営



